

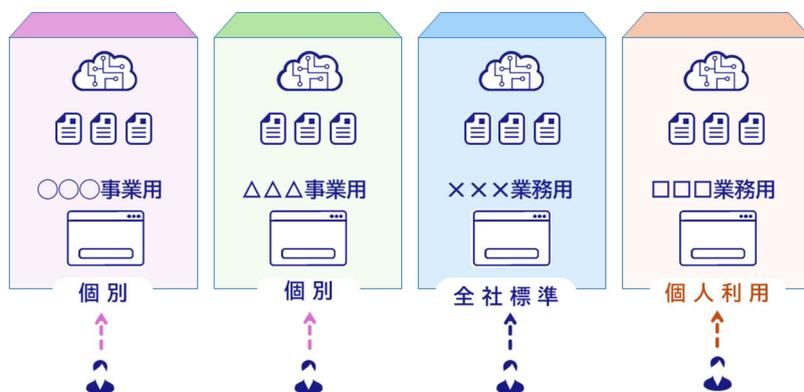
2024年10月11日
SCSK株式会社

「生成 AI 統合活用基盤」を提供開始 ～企業の生成 AI 活用における課題を解決し本格利用を推進～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、Microsoft Azure にお客様専用の生成 AI 環境を構築するサービス「生成 AI 統合活用基盤」を 2024 年 10 月 11 日より提供開始します。生成 AI の利用に必要な認証やセキュリティなどの共通機能に加え、RAG (Retrieval Augmented Generation) ※¹ 環境を提供することで、生成 AI からより高精度な回答が出力できるようになります。また、データガバナンスの観点から、企業の組織や部署ごとに個別の生成 AI 環境を構築する必要がありますが、本サービスでは共通機能と個別機能を分けることで、安全かつ低コストで複数の生成 AI 環境の統合を実現します。

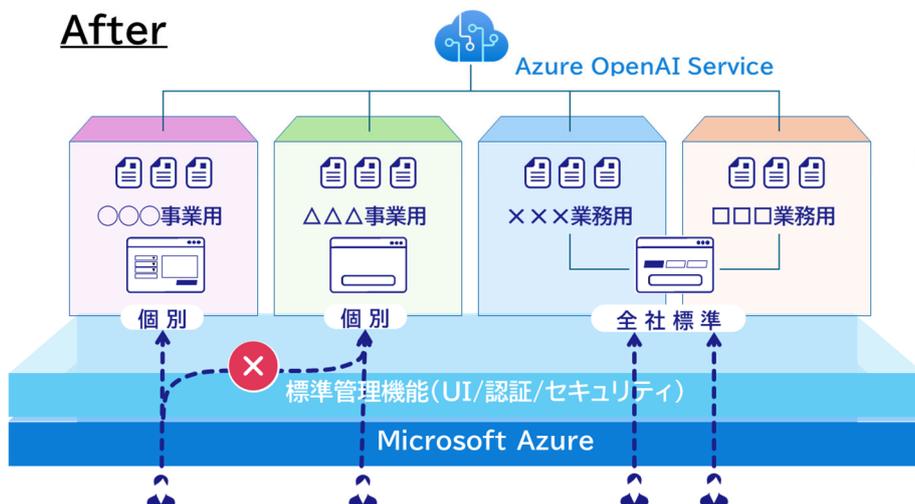
※1 大量のデータベースから関連情報を取り出し、その情報を基にテキストを生成する AI の手法

Before



部署・組織ごとに個別ドキュメント学習
ニーズがあり、環境が乱立してしまう。
✓ 共通機能も乱立
✓ 環境維持コスト高
✓ セキュリティ管理が煩雑

After



共通プラットフォーム上に複数の
生成AIテナントを準備可能。
✓ 共通機能の一元化、ガバナンス向上
✓ 環境維持コスト削減
✓ アクセス権管理 + 部署固有のデータ
学習ニーズへの対応

1. 背景・目的

現在、生成 AI の活用が急速に進んでいますが、多くの企業が導入に際し、さまざまな課題に直面しています。特に、データ管理やセキュリティ、個別学習モデルの作成によるコスト増加などが大きな障壁となっています。これにより、生成 AI の効果的な社内展開が難しい企業が多く存在します。

SCSKは、これまで各社の独自のデータを活用した生成 AI の業務適用を支援してきました。そのなかで、経理、法務、情報システム、事業現場など各部門から個別の学習やモデル作成のニーズに応えるため、個別生成 AI 環境が社内に散在していると多くの声をお客様からいただきました。このような状態を解消し、お客様の生成 AI 本格活用を実現するために、生成 AI 統合活用基盤の検討に至りました。

2. 「生成 AI 統合活用基盤」の特徴

お客様専用で、複数の利用者が共有できる生成 AI 統合活用基盤を Microsoft Azure を活用して構築します。生成 AI 統合活用基盤は、共通機能と個別学習・対話機能を分けて配置することで、企業の自社データ活用と業務効率化、DX 推進、さらにはセキュリティ・ガバナンスの向上を同時に支援します。

1) 複数テナント管理機能により、統一されたセキュリティ+UI ポリシーで生産性向上

- ・ 事業や業務ごとに異なる生成 AI 環境を、1 つの画面から簡単に操作可能
- ・ 標準の生成 AI チャットと個別学習モデルを活用したチャットをタブ切り替えで素早く使い分け可能
- ・ Azure AI Studio^{※2} で作成した「フロー」と API 連携が可能で、開発コストを抑制可能

※2 Microsoft Azure 上で AI モデルの構築や訓練、展開等を行うサービス

2) ID 連携、認証、アクセス制御機能を標準装備し、セキュリティ・ガバナンスの向上に寄与

- ・ アカウントやパスワードの管理、ログの取得などの共通機能を一元管理し、コストの最適化とガバナンス向上を実現
- ・ Microsoft Entra ID^{※3} を利用した認証と Azure セキュリティ基盤を標準装備 (オプションで Firewall や WAF も導入可)
- ・ 事業や業務ごとに異なる生成 AI 環境を個別に構築する必要なく、簡易的に追加可能
- ・ 部署限定の情報は他の部署から見られないように設定可能で、個別環境でユーザーアクセスを制御できるため、セキュリティが向上 (オプションで Microsoft Teams 連携も可)

※3 マイクロソフト コーポレーション(本社:米国ワシントン州)が提供するクラウド認証(アカウント/ID、パスワード等の管理)サービスです。

3) 汎用性と高い回答精度により、お客様内での生成 AI 活用を強力に促進

- ・ 各種ドキュメント(Microsoft Office 文書、PDF、CSV、HTML、JSON など)を RAG への学習データソースとして取り込み可能 (Azure AI Search^{※4} サービスの対応ファイル形式に準じます)
- ・ テキスト検索、ベクトル検索、ハイブリッド検索など複数の検索モデルを選択でき、目的の情報へ素早くたどり着くことが可能
- ・ ドキュメント管理、ログ確認用の管理者向け機能を提供

※4 Microsoft Azure 上で提供される高度な検索機能を有するサービス



4)豊富な活用推進メニューにより、お客様各部署、各事業のニーズにお応え

AI 活用を促進するために、各種メニューをご用意しています

- ・ RAG 環境用フローセット追加サービス
- ・ Microsoft Teams 連携
- ・ Microsoft Azure 環境カスタマイズ
- ・ Azure AI Studio^{※2} を活用した生成 AI 回答精度評価支援
- ・ アプリケーション機能追加・カスタマイズ



サービス紹介 URL: <https://www.scsk.jp/sp/usize/service/azure openai service.html>

3. サービスの価格

生成 AI 統合活用基盤

- ・初期導入 : 3,000,000 円(税抜)
 - ・サポートサービス : 1,500,000 円/年(税抜)
- (その他のオプションメニューについては別途お問合せください)

4. 今後の予定

プロンプト共有や RAG のデータソースとして Microsoft SharePoint の活用など、さまざまな機能を拡充する予定です。これにより、お客様の複数部署にわたる生成 AI の活用を支援します。

本サービスはリリースから 2025 年 10 月までに 100 件の導入を目指します。

日本マイクロソフト株式会社様からのエンドースメント

日本マイクロソフトは、SCSK株式会社様が提供する「生成 AI 統合活用基盤」のリリースを心から歓迎いたします。本サービスは、Microsoft Azure を活用し、企業の生成 AI 活用における課題を解決し、本番環境への適応を推進するための強力なツールです。これにより、企業は自社データを活用し、業務効率化と DX 推進を同時に実現することが可能となります。

Microsoft Azure の高度なセキュリティ基盤と連携することで企業の IT ガバナンスの向上にも寄与すると同時に、お客様における生成 AI の活用を一層促進されることを大いに期待しております。

日本マイクロソフトは、SCSK株式会社様と共に、企業のデジタルトランスフォーメーションを支援し、より豊かな未来社会の創造に貢献してまいります。

日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 パートナー事業本部 副事業本部長
エンタープライズパートナー統括本部 統括本部長
木村 靖

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「豊かな未来社会の創造」に資するものです。

- 安全かつ低コストで複数の生成 AI の統合を実現し、セキュリティ・ガバナンスの向上を支援
- 生成 AI 活用により、自社のデータ活用や業務効率化を支援
- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ

クラウドサービス事業本部

データ&AIソリューション部／事業推進部

E-mail: azure-sales@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 志村

TEL:03-5166-1150

※ Microsoft、Azure、Microsoft Entra、Microsoft Teams、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。